

大阪自然史フェスティバル2018出展

下記をよく読んで、申し込むブースをお決め下さい。企画に合った出展形態を選び、楽しいフェスティバルにしましょう。

■ 団体一般ブース



普及目的のブース。屋内では、博物館の展示ケース、間仕切りパネルなどを使用した本格的な展示や、モニターやパソコンを使用する映像展示もできます。少額（1,000円程度以内）グッズであれば、販売頂けます。

- 募集数・・・最大50団体
- 出展料・・・無料
- 場 所・・・ネイチャーホール、ナウマンホール（博物館本館1階）、博物館ポーチ（博物館本館入口前）
- 対 象・・・団体のみ
- ブース・・・サイズ 間口 約270cm×奥行 約120cm。背面には高さ180cm以上の壁、基本側面に壁はありません。

注意 屋内と屋外のどちらかを希望する場合はお知らせ下さい。ただし、ご要望に沿えない場合があります。

■ 団体販売ブース



自然史関連の書籍やグッズを自由に販売いただけます。ただし、標本や生き物、その他自然保護上問題がある物の販売はできません。屋内を希望される場合はお知らせ下さい。別途、団体一般ブースへの出展も可能です。

- 募集数・・・最大20団体
- 出展料・・・1ブース 20,000円
- 場 所・・・博物館ポーチ（希望があればナウマンホール（博物館本館1階））
- 対 象・・・団体のみ（事実上、個人営業の企業も含みます。その場合は協賛扱いになりません）
- ブース・・・サイズ 間口 約270cm×奥行 約120cm。背面には高さ約180cmの壁、側面に壁はありません。

注意 1 自然史科学に関係のない書籍やグッズ、標本や生き物の販売はできません。
2 飲食物の販売はご相談下さい。

■ 協賛ブース



企業を中心とした協賛団体のブースです。企業のPR、自然観察機器・グッズ・書籍などの販売や、CSR・環境報告書などの配布が可能です。名義協賛も歓迎します。詳細はお問い合わせ下さい。

- 募集数・・・最大20社
- 出展料・・・（大）1ブース100,000円、（小）1ブース50,000円
- 場 所・・・博物館ポーチ（希望があれば屋内への配置を検討します）
- 対 象・・・企業（NPOなど企業以外も受け付けます。協賛団体として、ポスター・掲示物などに掲載します）
- ブース・・・サイズ （大）間口 約270cm×奥行 約270cm。背面には高さ約180cmの壁。側面に壁はありません。
（小）間口 約270cm×奥行 約120cm。背面には高さ約180cmの壁。側面に壁はありません。

■ 個人販売ブース



自然史関連の書籍やグッズを自由に販売いただけます。ただし、標本や生き物、その他自然保護上問題がある物の販売はできません。1つのブースを複数でシェアしてもかまいません。

- 募集数・・・最大20ブース
- 出展料・・・1ブース15,000円（1日だけなら半額）
- 場 所・・・ナウマンホール（博物館本館1階）
- 対 象・・・個人のみ（1つのブースを複数人でシェアしてかまいません）
- ブース・・・サイズ 間口 約90cm×奥行 約90cm。背面にも側面にも壁はありません。約90cm×約90cm程度の大きさの机を用意します。机や台などを持参される場合は事務局にご連絡ください。

注意 1 自然史科学に関係のない書籍やグッズ、標本や生き物、飲食物の販売はできません。
2 どうしても壁が必要が場合はご相談下さい。
3 どちらか1日だけの出展を希望される場合はご相談下さい。

屋内 ・飲食できません。

屋外 ・屋根はありますが、風雨の際も対応できる設営をご計画ください。
・原則として博物館の展示ケースやパネルは使用できません。

共有注意事項

- ◆ 展示ケース・イス・机など備品の貸出については、詳しい種類やサイズを次回の案内でお知らせします。
- ◆ 場所によっては、多少ブースの広さが異なる場合があります。
- ◆ 出展団体が多い場合は、ブースの面積が当初の案内より狭いことや、場所が変更になる場合があります。
- ◆ 出品物や貴重品は出展者各自で管理していただきます。
- ◆ ブースとは別にワークショップなどのプログラムをお考えの方は、事務局までご相談ください。
- ◆ 申込が募集数を超えた場合、事務局の判断により出展をお断りすることがあります。
お断りのご連絡は 8月31日（金）までにいたします。